

## Microsoft Edge／Google Chrome による電子証明書取得・更新の取扱開始について

しんきん法人インターネットバンキングサービスおよびしんきん電子記録債権サービスでは、2023年1月9日(月)午前7時より、Microsoft Edge(Chromium 版)および Google Chrome(以下「Microsoft Edge 等」という。)において、電子証明書の取得および更新(以下「電子証明書の取得等」という。)が可能となります。

<2023年1月9日(月)午前7時以降の電子証明書方式の動作確認済み環境>

OS※1	ブラウザ	電子証明書の取得・更新	各種取引 <参考>
Windows10	Microsoft Edge(Chromium 版)	○(追加)	○
	Microsoft Edge(IE モード)	○	—
	Google Chrome	○(追加)	○
Windows11	Microsoft Edge(Chromium 版)	○(追加)	○
	Microsoft Edge(IE モード)	○	—
	Google Chrome	○(追加)	—※2

※1: Windows8.1 については、2023年1月11日よりマイクロソフト社によるサポートが受けられなくなることから、動作確認済み環境の対象外とします。

※2: 2022年度内に動作確認済み環境に追加する予定で動作検証中です。

なお、Microsoft Edge 等で電子証明書の取得等を行う場合は、「しんきん電子証明書取得アプリ(以下「本アプリ」という。)」が必要となる等、操作方法が変更となります。

本アプリのダウンロード方法および Microsoft Edge 等による電子証明書の取得等手順については、当該取扱い開始までにお知らせします。

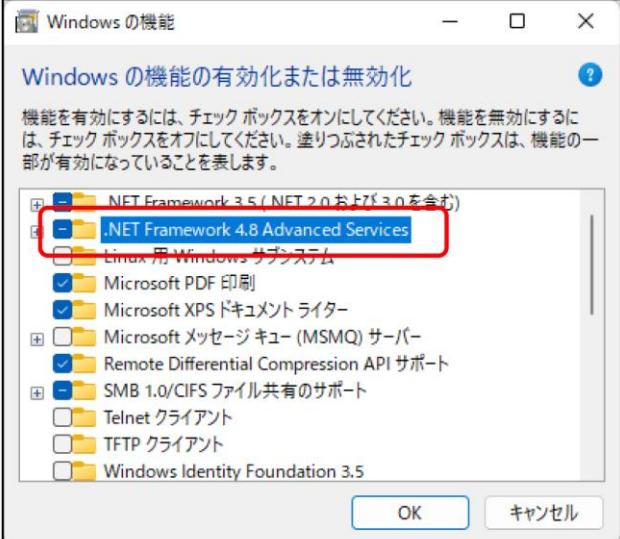
また、本アプリをご利用できない場合等は、引き続き Microsoft Edge(IEモード)による電子証明書の取得が可能です。(操作方法の変更はありません)

### 注意事項

- ◆ 本アプリを利用する場合は、Microsoft 社の「.NET Framework 4.7.2」以上が必要です。
- ◆ Microsoft Edge(IEモード)をご利用の場合、本アプリのダウンロードは不要です。  
[「.NET Framework」のバージョン確認手順はこちら](#)

## 「.NET Framework」のバージョン確認および有効化手順

No.	画 面	手 順
1		タスクバーの検索ボタンをクリックします。
2		表示された検索欄に「コントロールパネル」と入力し、エンターキーを押します。
3		コントロールパネルが表示されたら、表示方法を「大きいアイコン」(または「小さいアイコン」)に変更して、「プログラムと機能」をクリックします。
4		「Windows の機能に有効化または無効化」をクリックします

No.	画 面	手 順
5	 <p>The screenshot shows the Windows Features window. A red box highlights the 'Microsoft .NET Framework 4.8 Advanced Services' checkbox, which is checked. Other options like 'Windows Identity Foundation 3.5' are also listed.</p> <p>※ チェックボックスが空欄の場合は機能が無効となっていますので、チェックボックスをクリックして機能を有効化してください。 機能を有効化する場合は、インターネットに接続している必要があります。 有効化の詳しい手順につきましては、Microsoft 社のホームページ等をご確認ください。</p>	<p>「.NET Framework 4.7.2」以上のバージョンが表示され、かつ当該バージョンの機能が有効になっている（チェックボックスが塗りつぶされている）ことを確認します。</p>

「.NET Framework」の有効化にはパソコンの管理者権限が必要です。  
設定する場合は、パソコン管理者へご相談のうえ本手順を実施してください。